

# アセットマネジメント部門

## 産学官連携によるリクルート活動

GKP下水道を未来につなげる会\*、東京電機大学、東京都市大学、茨城大学、京都大学、木更津工業高等専門学校



テーマは「下水道の役割をどう伝えるか」



下水道処理場に行ってみよう！



下水道界の魅力を発信

大学(院)生、高専生、高校生等

下水道界全体の  
リクルート強化策に取り組み  
「未来の下水道パーソン」  
を発掘！



下水道界にはやりがいと将来性があります！



学生目線で下水道の魅力をプレゼン

持続可能な下水道にとって、優秀な人材の確保は、最重要課題の一つです。未来会の京都訪問で、京大生も下水道界の魅力を実感できました。発展途上国における下水道整備への貢献など持続可能な開発目標(SDGs)達成のため、将来、世界の下水道界をリードする人材となることを期待します。



京都大学  
田中教授

私は木更津高専時代に、高専で実施された未来会のイベントに参加しました。未来会が下水道の魅力を伝えてくださり、私もこの業界と一緒に働きたいと思い、進路を決めました。皆さんが下水道界に誇りをもって仕事をしていることが感じられ、とても印象的でした。



木更津高専OG  
吉久さん  
(株)日水コン所属)

\*民間企業、自治体等の若手職員を中心に構成されるチーム(通称:未来会)。未来会の構成団体は以下のとおり(五十音順)。  
 ウェリア・ジャパン(株)、(株)NJS、(株)極東技エコンサルタント、(株)水道産業新聞社、積水化学工業(株)、月島機械(株)、(株)日水コン、(株)日本水道新聞社、日之出水道機器(株)、PwC7トバイザリー合同会社、前澤工業(株)、(株)明電舎、メタウォーター(株)、川崎市、横浜市、国土交通省

### PRポイント!

下水道界の持続と進化に貢献するため、産学官連携によりリクルート強化に取り組むアライアンスを構築しました。学生に下水道界の魅力を発信することで、「進路としての下水道」を考えるトリガーとなりました。

- 【成果】・平成26～28年度にかけ大学、高等専門学校と連携し17回のイベントを行い、約780人の学生に魅力を発信
- ・茨城大学の学生アンケートでは93%が下水道界の印象が良くなったと回答
- ・参加団体の若手職員自身が本取組みを通じて企画力向上を実感するなど職員の人材育成にも貢献

平成27年度には北海道版未来会が設立され、今後は各地での地方版未来会の設立を図っていきたく考えています。

### Key Person



下水道を未来につなげる会  
リーダー  
服部 貴彦  
(株)日水コン所属)

ある大寒の晩。産官の仲間数人が、これからの下水道を語り合っている中で「下水道は”働く場”として魅力がある」を広めていくのはどうかと熱く盛り上がりました。これを機に、『未来会』を平成25年2月に発足しました。見えない下水道に見える化して、産業としての魅力を伝えるのは至難の業です。あるイベントでの学生アンケートでは「コンテンツが不十分!」という意見もありました。しかし、我々は学生に向けて「私たちが下水道界で仲間になり、未来図を描き、実現しよう」を信念に、粘り強く活動を進めてきました。着々と活動効果が見えてきたこの未来会。リクルートもさることながら、下水道界の強い団結力と行動力の発見も、この会を立ち上げたことに意味があったと自負しています。引き続き大学等からの連絡をお待ちしています。